

シンククライアント利用 電子カルテ・システムのご提案

2009年9月1日





現在のカルテシステム

- 大手メーカー製が60%以上のシェア
 - 導入済みメーカーとの連携性から
 - 保険としてのメーカー製
- しかし値段は高く、機能は不十分
 - カルテ機能
 - セキュリティ
 - 導入時混乱(カスタマイズが必要)
 - 設置の下請け、孫請けの使用

電子カルテのコスト比較

- 代表例(200-300床)

	大手ベンダ (NEC, 富士通)	弊社
導入	1.5億	5千万
保守	3-5千万	15%

- PCよりはるかに低コスト

弊社からのご提案

- シンククライアント ベース
 - セキュリティ確保
 - 安価なハードウェア構成
 - * 患者情報の漏洩を防げる
- オープンソースベース電子カルテ
 - 様々なOSへの対応
 - オープンソース(共同参加型)システム構築。
 - 多様な機器システムと連携可能
 - 病院チェーンへの評価システムのご提供

シンクライアントとは

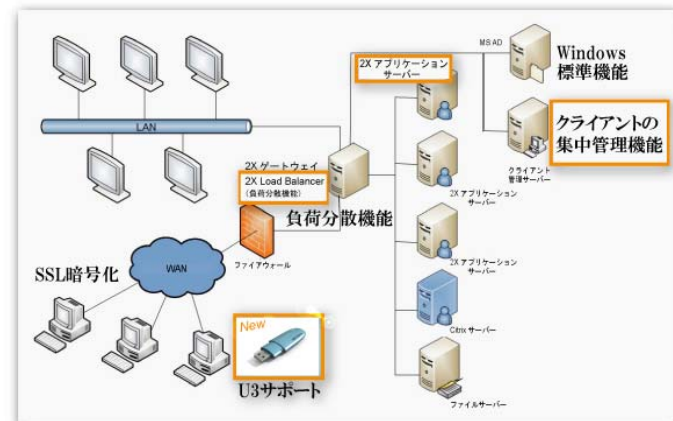
- ハードウェア・シンククライアント
 - 必要最小限の機能に押さえた安価なシステム
 - 小型省スペース(ディスプレイ取付可)
 - 毎回安定起動が可能



- ソフトウェア・シンククライアント 2X
 - データを残さない高いセキュリティ

シンククライアントソフト2X

- 2Xアプリケーションサーバ
 - アプリケーションをサーバーから公開可能
 - Webインターフェースでアプリケーション公開可
 - アクティブディレクトリやターミナルサービスがあればサーバ構築、クライアント構築が簡単



患者情報の特殊性

- 一般個人情報とは
 - 個人を特定する情報（氏名、生年月日、住所）
 - クレジットカード情報（悪用はカードの無効化）
- 患者情報は
 - 病歴情報は周囲から永久に差別や蔑視を受け
る可能性、不利益な取扱いを受け
る可能性が高い
 - 精神疾患の病歴は本人以外に親族などの病歴
情報も含まれる



シンククライアントカルテシステム

- ハイコストパフォーマンス

- Linux・OSSを採用、安価なLinuxサーバの採用
- オープンソースによりインターフェースカスタマイズが容易

- 高い信頼性

- 電子カルテ3原則を厳守
- 国際標準規格の遵守
- アクセス管理、Linuxの高セキュリティ技術の採
- 実績: 100~200病床病院4 / 有床診療所5
- 大手ISPへOEM (クリニック版)



電子カルテシステム

- ユーザーニーズを取り入れた豊富な機能
 - ブラウザのみのGUI
 - すべてのデータの履歴管理が可能
 - 同一患者同一データへの同時アクセス可能
 - 自動履歴管理(バージョンコントロール)
- 高い汎用性
 - ラピッドプロトタイピング言語による汎用性
 - 部門システム連携・カスタマイズに対する柔軟性
 - ORCA連携可能

導入実績

■ 5病院での既導入実績

病院名	診療科	病床数	導入システム	稼働状況	部門システム連携
T病院(宮崎)	・精神科 ・神経科 ・内科	230	・オーダーリングシステム (処方、検体検査) ※最終目標は電子カルテを含む総合システム	・検体検査オーダは 2008年5月稼働 ※処方・注射稼働中	・医事システム: ORCA ・検査システム: (株)オーピーシステム「CLIP」
E病院(宮城)	・外科 ・内科 ・肛門外科 ・乳腺外科 ・人工透析内科 ・腎臓内科 ・糖尿病内科	80	・オーダーリングシステム ・電子カルテシステム ・画像ファイリングシステム	・稼働中	・医事システム: ORCA ・画像ファイリングシステム(弊社) ・臨床検査システム: 三菱化学(株)
S病院(東京)	・神経科 ・精神科 ・心療内科	180	・オーダーリングシステム (処方)	・処方オーダは 2006年9月稼働。	・医事システム: サンヨー(株)「メディコム」
T病院(東京)	・精神科 ・神経科 ・内科	180	・オーダーリングシステム (処方) ・受付・予約機能 ・電子カルテシステム	・稼働中	・医事システム: ORCA
K病院(東京)	・総合	100	・オーダーリングシステム ・電子カルテシステム		

■ ご検討中

病院名	概要	病床数	設計・導入ご検討システム
T病院(東京)	総合病院	100	オーダーリングシステム、電子カルテシステム
B病院(滋賀)	透析センター	200	オーダーリングシステム、電子カルテシステム
F病院(宮崎)	総合病院	120	オーダーリングシステム、電子カルテシステム
N病院(京都)	総合病院	200	オーダーリングシステム、電子カルテシステム

導入実績2

■ 2国立病院様、1市民病院様の総合医療情報システムの構築参画

■ 導入時期： 2003年～2007年

・特徴： - IBMサーバが中心。

- 国立系大病院全体のネットワーク、セキュリティの設計・構築。

- 電子カルテを含む部門システムは病院側の要望により他社製品で構築。

・運用実績：国立病院等大規模医療機関の医療情報システム運用に3年以上従事。現在も継続。

導入に関わった医療情報システム	独自開発した部門システムインターフェース	独自開発部門システム
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子カルテ (株)アビウス) ・ 医事会計 (株)オー・エム・シー) ・ 給食管理 (株)オー・エム・シー) ・ 薬剤 (株)ユヤマ) ・ 検体検査・病理検査 (アイテック阪神 (旧)) ・ 細菌検査 (テイドベール) ・ RISシステム ((株) ICMジャパン) ・ 画像 (PACS) (富士フイルムメディカル (株)) ・ リハビリ (鹿児島ネットワーク技研 (株)) ・ DPC (ニッセイ情報テクノロジー (株)) ・ ICU (日本GEメルケットメディカルシステム (株)) ・ 麻酔支援 (日本GEメルケットメディカルシステム (株)) ・ 輸血管理 (株)アステックコーポレーション) ・ カルテピッカー (株)イトーキ) ・ 再来受付機 (セコム医療システム (株)) ・ 滅菌管理 (コア・トレース (株)) ・ 看護勤務管理 ((株) エスエフシー新潟) ・ 治験管理 (三菱化学(株)) ・ ナースコール ((株) ケアコム) ・ 地域連携 ((株) メディット総合研究所) ・ 債権管理 (大東楽器(株)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医事会計 (NEC 、 OMC) ・ 検査システム (検体、細菌、病理を含む) (アイテック阪神 (旧)) ・ 薬剤システム ((株) トーショー、(株) ユヤマ) ・ リハビリテーション (鹿児島ネットワーク技研 (株)) ・ 画像・ PACS (東芝) ・ ICUシステム (日本GEメルケットメディカルシステム (株)) ・ その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手術管理システム ・ 内視鏡・ エコー画像ファイリングシステム

その他のご提案

- 患者モニタリング
 - ZigBeeモニタリング装置の連携
 - 患者監視システムの連携

- その他の設備連携
 - サイネージシステムとの連携
 - VODシステムの導入(病棟)

